

平成 31 年賀詞交歓会開催

新春恒例の当協会賀詞交歓会が 1 月 11 日（金）12 時 30 分から、冬晴れの中、東京・大手町の KKR ホテル東京 11 階「孔雀の間」において開催された（写真）。

今年も、会員各位に加えて、農林水産省消費・安全局植物防疫課松岡課長、小林防疫対策室長、横浜植物防疫所・大友所長、東京支所・堀田支所長をはじめ植物検疫当局の要職の方々、並びに（一社）全国植物検疫協会、同横浜支部ほか近在の地域協会、関係団体のご来賓など多数の方々にご出席をいただき、盛会であった。

開会にあたり、前田会長から以下の年頭のあいさつがあった。

『皆様、新年明けましておめでとうございます。一言新年のご挨拶を申し上げさせていただきます。

本日は、ご来賓並びに会員の皆様方には新年のご多忙中にも係らず、多数ご出席いただき、誠にありがとうございました。

本年が皆様にとりまして実り多く、良い一年となりますようお祈り申し上げます。

昨年はお陰様で当協会の創立 50 周年記念式典・祝賀会を挙行することができました。この場をお借りしまして重ねて御礼申し上げます。

さて、改めて昨年を振り返りますと、集中豪雨、台風や大地震の発生など災害が多い年でもありました。これらの被災地の早期の復興を祈念する次第でございます。

本年は天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位という、平成最後の年であり、また新たな時代を迎える年でもあります。いつものことながら、わが国及び世界の平和が希望されます。

私儀、個人的に昨年振り返って 2 点、印象に残っている事がございます。

毎年、中国、米国に出掛ける事があるのですが、そこで経験した事です。

(1)一つ目は中国での決済アプリの件です。昨年日本でも paypay をはじめとした決済アプリが話題になりましたが、昨年末中国・上海を訪問し、レストランで支払しよ

うとした際に、クレジットカードを断られた事がございました。これはクレジットカードより電子マネーの利便性は高いと言う事でした。（皆様もお気をつけください）(2)もう一つは米国で配車アプリ・ウーバーを利用した事です。

いつも利用する空港でタクシーは少ないと思っていましたが、それに代わるものとしてウーバーを利用した配車サービスが台頭していました。

私も試にダウンロードして利用したのですが、本当に便利だと実感しました。日本は規制の関係で早期には実

現するかどうかわ不明ですが、海外では物凄いスピードで進んでいると実感しました。

植物検疫関係では、昨年もいろいろなことがありましたが、当協会と致しましては皆様のご指導、ご協力のもと、ほぼ順調、円滑に対応できたものと思

っておりますが、先程述べさせて頂きました、当協会と関係あるイノベーションを協会業務に取り入れ、業務遂行に活かせたらと思っております。

今後も、非検疫病害虫の追加による消毒率の低下や、輸入禁止果実の新たな輸入解禁等が予想されます。

当協会は、これらの情報をできる限り早く把握し、会員の皆様に情報提供するとともに、具体化した事項につきましては的確、確実に対応して行く所存であります。また、常に、初心にかえり、基本に忠実な業務遂行を心がけていくつもりであります。

本日はご来賓として、農林水産省消費・安全局植物防疫課松岡課長様、横浜植物防疫所大友所長様、東京支所堀田支所長様をはじめ、関係係官の方々、及び関係団体の方々に多数ご出席頂いております。

時間の許す限り新年を寿ぎ、ご歓談いただきますようお願い申し上げます。』続いて松岡植物防疫課長及び大友横浜所長のあいさつ（別掲）の後、原副会長の乾杯の発声で開宴となり、和やかな雰囲気の中、会場いっぱい新春の語らいの輪が広が



った。

歓談が尽きない中、参会者各位の益々の繁栄と当協会の発展を祈念して、加島副会長の音頭で全員による一本締めでお開きとなった。(青島 英夫)

松岡植物防疫課長あいさつ



新年明けましておめでとうございます。

ご出席の皆様をはじめ、協会の皆様方におかれましては、日頃から植物検疫制度の円滑な推進にご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

本賀詞交歓会の開催に当たり、植物防疫を巡る最近の情勢について、簡単ではございますがご説明させていただきたいと思っております。

【植物防疫全般】

農林水産省では、農林水産物・食品の輸出について、平成 31 年の農林水産物・食品輸出額 1 兆円目標の達成に向け、「輸出先国の規制に対応するためのサポート体制整備事業」に取り組んでおります。本年につきましても、植物検疫等の専門家を産地等に派遣し、技術的なサポートを提供する取組みを実施してまいります。

また、農業分野での ICT（情報通信技術）やロボット技術等の先端技術の導入を推進しながら、農業における省力化や生産性の向上にも取り組んでおります。植物防疫の関係では、小型無人航空機（いわゆるドローン）の病害虫防除への活用に向けて取り組んでおります。

【輸入検疫】

昨年は、訪日外国人旅行者が 3000 万人を突破し、今後もラグビーワールドカップや東京オリンピックの開催を控え、訪日外国人旅行者の増加が見込まれております。

引き続き、港や空港における円滑な植物検疫手続きの実施と海外からの病害虫の侵入防止に向けて、より一層的確で効率的な水際の検疫体制を構築していくこととしております。

【輸出入解禁】

諸外国からの要請に基づき一定の検疫措置を条件に輸入禁止植物の輸入を認める「条件付き輸入解禁」につきましては、科学的根拠に基づく二国間協議を経て、植物検疫上の安全性が確認されたものについて輸入解禁しております。また、国・地域別の輸出拡大戦略に位置づけられた国や品目についても、重点的かつ戦略的に二国間協議を進めているところです。

【輸出検疫】

今後も引き続き輸出可能な国・品目について、産地への技術的なサポートの提供や卸売市場等における輸出検

疫の実施等により、産地への支援や輸出検疫の利便性の向上を図るとともに、未解禁の国・品目については、国・地域別の輸出拡大戦略に基づき、検疫協議を戦略的に実施することとしております。

また、輸出関係者の利便性を向上させるため、卸売市場や集荷地等での検査を促進し、また、新たに輸出解禁された品目の輸出についても積極的・戦略的に対応しております。

【国内検疫】

一昨年 9 月に、長野県において発生が確認されたテンサイシストセンチュウについては、昨年 4 月に緊急防除を開始し、防除区域において、寄主植物等の移動制限や土壌消毒等を実施することにより本線虫のまん延防止を図っているところです。

また、ウメ輪紋ウイルス（PPV）、ジャガイモシロシストセンチュウについては、必要となる予算を確保した上で、防除対策等を継続し、まん延防止に取り組んでいます。

最後になりましたが、本年が貴協会及び皆様方にとって、実り多い良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

横浜植物防疫所大友所長あいさつ



平成 31 年の新年を迎え、皆様には新春のお慶びを申し上げます。

本日は東京植物検疫協会賀詞交歓会に参加させていただき、感謝いたします。

ご出席の皆様には、日頃から植物検疫事業の円滑な推進に多

大なご理解とご協力を賜っており、本席をお借りして厚く御礼申し上げます。

植物防疫所におきましては、本年も引き続き、迅速かつ確かな植物検疫業務を行って参る所在ですので、今後とも宜しく願いいたします。

この機会に、植物防疫所の状況をお話しさせていただきます。

平成 30 年 1 月～12 月までの横浜管内における数量ベースでの輸入貨物検査実績（速報値）についてですが、前年に比べて、野菜が増加、栽植用球根類は減少しており、それ以外の品目は微増・横ばい傾向となっております。

輸入検疫については、訪日外国人及び電子商取引の増加に伴い輸入禁止品が輸入されるケースが増加し、携行品及び郵便物を介した病害虫の侵入リスクが小さいとは言えない状況となったことから、昨年 10 月 1 日以降、携行品及び郵便物により輸入される植物についても輸出国政府機関により発行された検査証明書の添付を求める

こととなりました。

輸出検疫については、平成30年1月～12月までの横浜管内における数量ベースでの輸出検査実績（速報値）についてですが、前年に比べて、切花、生果実、こく類及びまめ類等が増加、栽植用球根類、野菜及び油料・肥飼料、その他雑品は減少しており、それ以外の品目は横ばい傾向となっています。増加した生果実の主要品目はリンゴ、ブドウ、ナシ及び温州みかんで、減少した野菜の中ではタマネギが特に減少しています。

輸出検査におけるニーズへの積極的対応につきましては、集荷地検査の要望に応えられる体制の整備や室内検定の要望に対応した検定マニュアルの整備を進めてまいりました。このような中で、一昨年の集荷地検査は約25,000件（前年比154%）と大きく増加していますが、昨年は若干減少し約24,400件となっております。

また、外国人旅行者のお土産持ち帰りの円滑化につきましては、これまで全国の主要空港7か所に開設した輸出検疫カウンターの利用をいっそう促進するため、輸出者、販売店、取次店等の関係者に対する呼びかけ・働きかけを継続的に行っております。

さらに、輸出者が輸出に係る正確な検疫条件を手軽に入手できるよう、ホームページ等で発信している情報の更新・拡充して分かりやすい情報提供への見直しを進めております。

国内検疫関係ですが、平成28年から緊急防除を実施しているジャガイモシロシストセンチュウについては、関係者の協力のもと防除及びまん延防止に取り組んでいます。また、平成22年から緊急防除を実施しているウメ輪紋ウイルスについても、管内各支所等からの応援により対応しております。

平成31年度の組織・定員と予算についてですが、すでに閣議決定されているのでご紹介します。訪日外国人旅客4,000万人に向けた体制強化として新規増員が認められ、植物防疫所の定員は対前年比13人増の1,050人となっております。予算は、9,808百万円（前年対比101.6%）となっています。

以上、簡単に動向を説明させていただきましたが、植物検疫への一層のご理解とご協力をお願いします。

最後に、本年が東京植物検疫協会、並びにご出席の会

員各社、皆様方にとって良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

タイム eye

業務グループ トルコ産レモン初輸入

昨年12月8日入港“BALTIMORE BRIDGE”号にてトルコ産生鮮レモンが東京港に初輸入された。

生産国のトルコは、重要病害虫であるチチュウカイミバエの発生地域であることから、生鮮柑橘類は輸入が禁止されている。平成22年に低温処理による消毒を条件にグレープフルーツが輸入解禁、続いて平成26年にレモンも解禁された。更に平成30年4月には「グレープフルーツその他のシトラス・パラディシ及びレモンその他のシトラス・リモン」に改正され、現在はシトラス・パラディシ(*Citrus paradisi*)に含まれるグレープフルーツ、オロブロンコ、スウィーティなどの生果実、及びシトラス・リモン(*Citrus limon*)に含まれるレモン品種の生果実であって、それぞれ定める消毒基準に適合しているものに限り、条件付きとして輸入可能となっている。

トルコの国土面積は日本の約2倍、農用地面積は国土の約半分を占めている。トルコでは柑橘類が盛んに栽培され、生産量順はオレンジ、マンダリン、レモン、グレープフルーツとなっている。レモンの生産地は主にエーゲ海・地中海に面した沿岸地域で、生産量は世界7位(2015年)だが、近年は輸出が好調で、アルゼンチンなどが不作の年は世界一のシェア(約30%)を獲得するなど注目されている。

平成30年に東京港に輸入された生鮮レモン輸入数量は24,069ト(前年比83.9%)、コンテナ本数989本(−344本)と大きく減少した。約半数以上を占める米国産は13,671ト(同81.6%)、同548本(−284本)と減少した。主要産地カリフォルニア州に強烈な熱波の到来や、干ばつ、寒波、ハリケーン、病害などの影響から、柑橘類の減産も減少理由の一つとされている。近年こうしたリスクを回避するため他産地を求める動きも大きく、チリ、ニュージーランド、メキシコなどに続き、価格も比較的安く、品質も安定しているトルコ産レモンは今後の輸入動向に注目したい。

(高木 光邦)

会員・役員の変動 (平成30年12月1日～平成31年1月31日)

☆入会会員

12月17日	八洲港運	株	[運輸]	〒332-0004	埼玉県川口市領家5-10-8	☎048(222)9131
1月1日	キトクフーズ	株	[商社]	〒101-0052	千代田区神田小川町2-8	☎03(3233)5160
1月1日	朝日物産	株	[商社]	〒101-0031	千代田区東神田3-2-4	☎03(5821)7338
1月1日	日本ニュートリション	株	[商社]	〒107-0062	港区南青山1-1-1	☎03(5771)7890

☆社名変更

1月1日	京橋食品	株	←	東明フルーツ	株
------	------	---	---	--------	---

東京港輸入植物品目別統計表

(平成30年1月 - 12月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
栽植用植物	個	47	3,006,861	1,000	0	0	3,006,861	1,000
栽植用球根類	個	109	21,366,506	0	0	0	21,366,506	0
アマリリス	"	12	121,800	0	0	0	121,800	0
チューリップ	"	1	364,740	0	0	0	364,740	0
ユリ	"	92	18,870,550	0	0	0	18,870,550	0
栽植用種子	kg	386	3,452,909	0	0	0	3,452,909	0
草花・樹木	"	0	1,630	0	0	0	1,630	0
野菜	"	213	798,806	0	0	0	798,806	0
普通・特用作物	"	61	737,095	0	0	0	737,095	0
牧草・芝草	"	93	1,742,651	0	0	0	1,742,651	0
切花、切葉、切枝	個	1,863	309,409,267	9,379,337	0	0	309,409,267	9,379,337
アンスリウム	"	0	6,570	0	0	0	6,570	0
オンシジューム	"	259	12,338,821	384,200	0	0	12,338,821	384,200
キク	"	884	73,321,247	856,480	0	0	73,321,247	856,480
シダ(レザーフアン)	"	117	20,874,800	158,700	0	0	20,874,800	158,700
果実	kg	11,580	202,994,446	14,808,037	292,969,875	219,111,475	495,964,321	233,919,512
オレンジ	"	1,404	19,647,489	82,658	907,911	0	20,555,400	82,658
グレープフルーツ	"	781	16,030,638	651,389	11,750,373	0	27,781,011	651,389
タンジェロ(ミネオラ)	"	378	6,630,652	0	0	0	6,630,652	0
レモン	"	989	23,683,457	416,492	385,952	0	24,069,409	416,492
パイナップル	"	701	13,964,153	1,432,412	29,032,011	25,650,026	42,996,164	27,082,438
バナナ	"	1,547	26,745,764	5,920,513	222,140,430	193,461,449	248,886,194	199,381,962
マンゴウ	"	166	2,334,534	4,115	0	0	2,334,534	4,115
キーウイフルーツ	"	603	10,167,044	0	28,744,155	0	38,911,199	0
ブドウ	"	980	13,870,407	64,063	0	0	13,870,407	64,063
野菜	kg	20,153	385,250,839	2,668,115	94	0	385,250,933	2,668,115
カボチャ	"	602	13,612,270	974,600	0	0	13,612,270	974,600
サヤエンドウ(キヌサ)	"	26	202,264	0	0	0	202,264	0
パプリカ	"	198	1,439,044	0	0	0	1,439,044	0
メロン(ハミウリ含む)	"	231	3,966,603	0	0	0	3,966,603	0
キャベツ	"	1,946	38,450,165	89,190	0	0	38,450,165	89,190
セロリ	"	216	3,584,818	256,968	0	0	3,584,818	256,968
ナガネギ	"	2,390	32,781,686	11,870	0	0	32,781,686	11,870
ニンニクの芽	"	75	1,721,636	0	0	0	1,721,636	0
ハクサイ	"	407	6,766,080	366,000	0	0	6,766,080	366,000
ブロッコリー	"	1,014	9,177,322	443,572	0	0	9,177,322	443,572
レタス	"	833	10,054,611	106,846	0	0	10,054,611	106,846
タマネギ	"	5,301	131,175,801	138,120	0	0	131,175,801	138,120
ニンニク	"	750	11,430,695	36,568	0	0	11,430,695	36,568
アスパラガス	"	34	299,096	24,385	0	0	299,096	24,385
ゴボウ	"	428	10,838,448	0	0	0	10,838,448	0
サトイモ	"	83	1,743,390	0	0	0	1,743,390	0
ショウガ	"	515	11,465,122	10,780	0	0	11,465,122	10,780
ニンジン	"	1,709	46,534,528	25,000	0	0	46,534,528	25,000
こく類	kg	9,341	195,965,377	328,110	211,024,721	0	406,990,098	328,110
オオムギ	"	137	2,938,713	0	0	0	2,938,713	0
エンバク	"	420	8,933,315	0	0	0	8,933,315	0
コムギ	"	443	8,936,384	0	211,024,721	0	219,961,105	0
コメ	"	1,375	26,222,485	0	0	0	26,222,485	0
ソバ	"	271	5,389,357	0	0	0	5,389,357	0
トウモロコシ	"	300	5,458,992	328,110	0	0	5,458,992	328,110
モルト	"	6,230	135,084,450	0	0	0	135,084,450	0
まめ類	kg	9,477	190,838,679	505,911	0	0	190,838,679	505,911
エンドウ	"	86	1,823,068	0	0	0	1,823,068	0
ダイズ	"	8,830	178,407,423	505,576	0	0	178,407,423	505,576
ラッカセイ	"	309	6,366,751	0	0	0	6,366,751	0
嗜好香辛、薬染料、その他食品	kg	3,889	58,191,757	37,162	0	0	58,191,757	37,162
カカオ	"	30	440,988	0	0	0	440,988	0
コーヒー	"	129	1,913,219	37,162	0	0	1,913,219	37,162
タバコ	"	578	10,669,470	0	0	0	10,669,470	0
アーモンド	"	1,114	18,428,151	0	0	0	18,428,151	0
クリ	"	46	735,107	0	0	0	735,107	0
クルミ	"	601	9,620,898	0	0	0	9,620,898	0
ポップコーン	"	213	4,213,131	0	0	0	4,213,131	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	28,213	637,819,142	481,708	90	0	637,819,232	481,708
乾燥牧草(ヘイ)	"	21,030	488,090,621	432,059	0	0	488,090,621	432,059
アニマルフィード	"	45	554,448	80	0	0	554,448	80
アルファルファペレット	"	1,589	41,051,367	0	0	0	41,051,367	0
コーンコブミール	"	8	201,600	0	0	0	201,600	0
飼料大豆カス、ペレット	"	2	40,700	0	0	0	40,700	0
ビートパルプペレット	"	8	201,910	0	0	0	201,910	0
イネワラ	"	175	2,894,950	0	0	0	2,894,950	0
ココピート	"	512	9,218,869	0	0	0	9,218,869	0
ココヤシ園芸資材	"	303	6,667,724	0	0	0	6,667,724	0
ビートモス	"	1,054	22,763,930	0	0	0	22,763,930	0
ミズゴケ	"	42	103,592	0	0	0	103,592	0
タケ	"	93	1,422,978	0	0	0	1,422,978	0
木材	m³	49	669	0	0	0	669	0
** 総合計 **	kg	83,039	1,674,513,149	18,829,043	503,994,780	219,111,475	2,178,507,929	237,940,518
	個	2,019	333,782,634	9,380,337	0	0	333,782,634	9,380,337
	m³	49	669	0	0	0	669	0

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含めない。